



おてらさん

11月号

令和6年11月1日
発行：智弘院

考えすぎでは…？

昔々のお話

ムカデはとても踊りが上手だった。

ダンスが得意なムカデは人気者！

そんな人気者が気に入らないカエルは、ムカデに手紙を…

『あなたの素晴らしいダンスを教えて！

まず228番目の左足を上げ、

それから59番目の右足を上げるの？

それとも最初のステップは26番目の右足で踏み出すの？』

自然に動いていたムカデは悩んでしまい、

踊れなくなった。

頭で考えすぎないことも大事なよう。



幸運よ！

農夫が畑を耕していた時のお話。

畑の中の切り株に、ウサギが勢いよくぶつかり、

首の骨が折れ死んだ。

農夫はウサギを喜んで食べた。

それから、農夫は畑仕事をやめ、二度目のウサギを待った。

何日も…何日も…。

しかし、そんなことは起こらず、みんなの笑いものに。

努力もせず、幸運を待ち続けても、そんなものでしょうね。



坐禅会(月例) 第2土曜 9時

11/9(土) 9:00 [坐禅会](#)

静寂の本堂で「無心」になり、余計な思いを捨て去ることで、
本来の自分が見えてきます。

様々なストレスによる精神的な影響、身体への影響、
行動への影響を軽減してくれます。

お気軽にご参加ください。



七面大明神

お寺はいつでも開いています！

七面大明神様

有名ですね

説明はできますか？？

七面大明神は、七面天女とも呼ばれてます。

法華経を信仰する人を守護してくださる女神さまですね。

左の手のひらに宝珠を載せ、右手に鍵を持っています。

宝珠の意味は...

「法華経」を護持する人々に如意自在に必要なものを引き寄せ、
悪しきものを退散させる働きを持つ如意宝珠。

鍵の意味は...

仏の教えの宝蔵(ほうぞう)を開く宝鍵(ほうやく)であり、施無畏の鍵。
私たちのおそれや不安を取り除き、救ってくださる鍵です。

ただ、手を合わせるだけではなく、

いろいろと勉強し、知恵を頂くことも大切です。

変えたい人。変えたくない人。

今がつらくて苦しい人は、現状を変えたいと思う。

逆に今がうまくいっている人は、現状を変えたくないと思う。

全く逆のことを考えているようだけど、共通していることがある。

それは...

将来の不安。

変化と不安に対応する方法はお寺にありますよ。

次回！
おてらさん
最終号

向妙山 智弘院

向妙山＝自分を知る、取り戻す場所。

智弘院＝妙法蓮華経の教えを弘める事。

～ 門は常に開いております。 ～

TEL: 0475-77-4681

〒299-3211 千葉県大網白里市細草 602-5



Instagram



<http://chicouin.com/>

気分次第？

イライラしている時の雨の日。

とっても憂鬱。

そうでは無い時の雨の日は、ちょっと気分が違う。

心の在り方で見え方は変わるんだろうな。 記：護多

